令和4年7月28日
久光スプリングス

井上愛里沙選手 海外移籍に関するお知らせ

平素より久光スプリングスを応援いただき誠にありがとうございます。
この度、井上愛里沙選手がフランスリーグに所属するSaint-Raphaël(サン=ラファエル)へ移籍することが決まりましたので、お知らせいたします。
井上愛里沙選手は、2021-22シーズンにおいてVリーグの日本人最多得点記録を12シーズンぶりに塗り替える等、チームのリーグ優勝に大きく貢献しました。また、2022年度のバレーボール女子日本代表にも選出されております。
在籍中の皆さまの温かいご声援に感謝申し上げるとともに、彼女の新たなステージでの活躍にご期待ください。尚、移籍は9月より開催されるの2022年バレーボール女子世界選手権後を予定しています。

井上 愛里沙（いのうえ ありさ）
背番号　5 **※久光スプリングスでの背番号**

生年月日　：1995年5月8日
出 身　　：京都府
身 長　　：178cm
ポジション：アウトサイドヒッター

【井上愛里沙選手より皆さまへ】
いつも沢山のご支援、ご声援をありがとうございます。私事で恐縮ですが、2022/23シーズンはフランスリーグAのSaint-Raphaël(サン=ラファエル)でプレーすることをお伝えさせていただきます。
2017年にスプリングスに入団させて頂きましたが、なかなか納得いく結果が出せず苦しい時期がありました。しかし、昨シーズン、念願だった皇后杯、リーグ戦をともに優勝することができました。それと同時に、私個人としては、更にレベルアップしたいという思いが強くなり、このタイミングで学生時代から興味のあった海外でのプレーに挑戦することを決断させて頂きました。
今回、海外へ挑戦するにあたって、今まで沢山の声援を頂きましたスプリングスのファンの方々に感謝を申し上げます。今の私があるのは、皆様がどんな時でも変わらず背中を押して下さったおかげです。そして、ここまで私を育てて下さったチームスタッフ、色んなことを励まし合いながら一緒に乗り越えてきたチームメイトにも感謝しています。また、どんな時も味方で居てくれる家族、友人にもこの場を借りて、御礼を申し上げます。
最高のバレーボール環境を整えているスプリングスで得られた技術、経験、そして達成感を忘れることなく、新たな環境でも、更に多くのことを吸収し、成長し、強くなって日本に戻って来られるように頑張ります。
今シーズンはスプリングスの一員としてプレーすることはできませんが、今後ともスプリングスの応援をよろしくお願いします。